

令和5年度 第2回学校運営協議会兼コンソーシアム役員会議事録

1 日 時 令和5年12月19日(火) 17:30~18:40

2 会 場 松江北高等学校 会議室

3 全体協議

(1) 令和5年度の教育活動について(中間報告)〔資料により教頭石飛が説明〕

○行事的なものだけではなく日常の授業などに関する報告も必要。

⇒グランドデザイン育てる生徒像に沿った振り返りをしているので報告する。

⇒授業等におけるICT、一人一台端末に関する活用状況について報告する。

(2) コンソーシアム部会の活動について(中間報告)〔資料により教頭石飛が説明〕

○保護者の中には学校に関わりたい人も多いので広報で関わってもらえることもできる。

⇒ぜひ協力をお願いしたい。

(3) 今後の教育活動及びコンソーシアムの関わりについて〔資料により主幹教諭原が説明〕

○成果発表会について、生徒がしっかり発表していて質問もしていてよかった。個人での研究・発表になったので探究の成果に差が出ていることも感じた

○昨年のグループ探究に比べて探究のテーマが具体的で関心を抱かせるものになっている。理数科の発表についてもテーマを工夫するとよい。

○午後のリフレクションワークショップがよい雰囲気です。2年生と1年生が対話をしてよかった。

⇒今年から個人探究を始め成果があった。この成果は高大連携推進員や学校アシスタントの協力によるところが大きく、教員の負担が大きいことが今後の指導体制の課題である。

○学園祭のページェントはよく工夫された内容構成であり面白かったが、中には結末がはっきりしないものがあった。実社会では結果を求められるので、物事を調べてまとめるだけにとどまらず、結末のはっきりした作品となるよう、もう少し努力してもよかったのではないかな。

(4) 学校運営に関する意見聴取

教職員の任用について

○探究活動において学際的な視点から物事を考える視点を与えてくれる人材。(新規)

○外部とのつながりを支援するコーディネーター的な役割を担う人材。(昨年度から継続)

○情報発信業務、ICT関連業務など教員の業務を支援する人材。(昨年度から継続)

教育活動について

○進学に向けてのサポートについて内容やスケジュール(補習など)についてもっと家庭に早く知らせるべきである。

・総合型選抜や推薦入試でどのような準備が必要かについて2年生の時に本人や家族が知ることでいろいろな準備ができる。個人探究ともつなげることもできる。

・学校でなければわからない独自に蓄積しているデータが多くあると思うので、それらを知らせるとよい。

(5) その他 なし。